資料２

第７６回 九州経済懇談会（経団連との懇談会）について

１．開催概要

〔開催日〕　2026 年 3 月 12 日（木）
〔会　場〕　ホテルオークラ福岡
〔スケジュール〕 12:00～13:40 経団連主催 昼食懇談会
14:00～16:00 第 76 回九州経済懇談会
16:00～17:30 懇親パーティ（全参加者対象、立食）
16:30～17:00 共同記者会見（筒井会長、池辺会長）
17:40～19:30 九経連主催 夕食懇親会（両団体正副会長、着席）

（経団連一行）往路(3/12)： 羽田発（ 9:05）－福岡着（11:05）JAL309
復路(3/13)： 福岡発（13:00）－羽田着（14:40）JAL314

２．経団連側出席予定者（会長・副会長）〔敬称略〕

会　　長	筒　井　義　信	（日本生命保険 特別顧問）
副 会 長	小　路　明　善	（アサヒグループホールディングス 会長）
副 会 長	永　野　　毅	（東京海上日動火災保険 相談役）
副 会 長	遠　藤　信　博	（日本電気 特別顧問）
副 会 長	永　井　浩　二	（野村ホールディングス 会長）
副 会 長	泉　澤　清　次	（三菱重工業 会長）
副 会 長	野　田　由美子	（ヴェオリア・ジャパン 会長）
副 会 長	亀　澤　宏　規	（三菱 UFJ フィナンシャル・グループ 社長）
副 会 長	長　澤　仁　志	（日本郵船 会長）
副 会 長	兵　頭　誠　之	（住友商事 会長）
副 会 長	吉　田　憲一郎	（ソニーグループ 会長）
副 会 長	時　田　隆　仁	（富士通 社長）
副 会 長	久保田　政　一	（経団連 事務総長）

３．九経連側出席予定者（会長・副会長、委員長）〔敬称略〕

会　　長	池　辺　和　弘	（九州電力 会長）
副 会 長	柴　戸　隆　成	（福岡銀行 会長）
副 会 長	笠　原　慶　久	（肥後銀行 頭取）
副 会 長	唐　池　恒　二	（九州旅客鉄道 相談役）
副 会 長	後　藤　富一郎	（大分銀行 会長）
副 会 長	椋　梨　敬　介	（山口フィナンシャルグループ 社長）
副 会 長	本　永　浩　之	（沖縄電力 社長）
副 会 長	清　田　徳　明	（ＴＯＴＯ 会長）
理　　事	池　内　比呂子	（テノ．ホールディングス 社長）

４．昼食懇談会（経団連主催）

〔出席者〕　双方の会長、副会長、専務理事、常務理事

〔次　第〕　12:00～12:20　経団連挨拶、昼食
12:20～13:00　池辺会長講演「九州における地域経済活性化の取り組み」
13:00～13:40　意見交換

５．経済懇談会のテーマ及び進め方（案）

【基本テーマ】

「広域連携で切り拓く九州地域の未来戦略～九州から日本を動かす」

(1)開会挨拶（池辺 九経連会長）
(2)挨　　拶（筒井 経団連会長）
(3)懇談・意見交換（90 分程度を予定）

【基本テーマ】「広域連携で切り拓く九州地域の未来戦略～九州から日本を動かす」

◆九経連副会長から報告および課題提起

発言①:**九州における広域連携の取り組み**	**〔柴戸 副会長〕**

◇経団連副会長から問題提起に対するコメント
◆自由発言

【個別テーマ１】「九州の強みを活かした地域経済活性化の重点戦略」

◆九経連副会長から報告および課題提起

発言②:**新生シリコンアイランド九州実現に向けた取り組み**	**〔笠原 副会長〕**
発言③:**産学官連携によるスタートアップの育成支援**	**〔椋梨 副会長〕**
発言④:**日本の食料安全保障と九州の第一次産業の重要性**	**〔後藤 副会長〕**

◇経団連副会長から問題提起に対するコメント
◆自由発言

【個別テーマ２】「地方創生を推進する広域連携の取り組み」

◆九経連副会長等から報告および課題提起

発言⑤:**訪日客 6,000 万人目標、このまま数だけ増やす方針でいいのか⁉**	**〔唐池 副会長〕**
発言⑥:**さまざまな人が働ける九州へ～地域・企業・働く人々の雇用の未来**	**〔池内 理事〕**

◇経団連副会長から問題提起に対するコメント
◆自由発言

(4)総　　括（小路　経団連副会長）

(5)閉会挨拶（池辺　九経連会長）

以 上